

## 7.6 置換：SN1反応

Substitution

Nucleophilic

1st-order

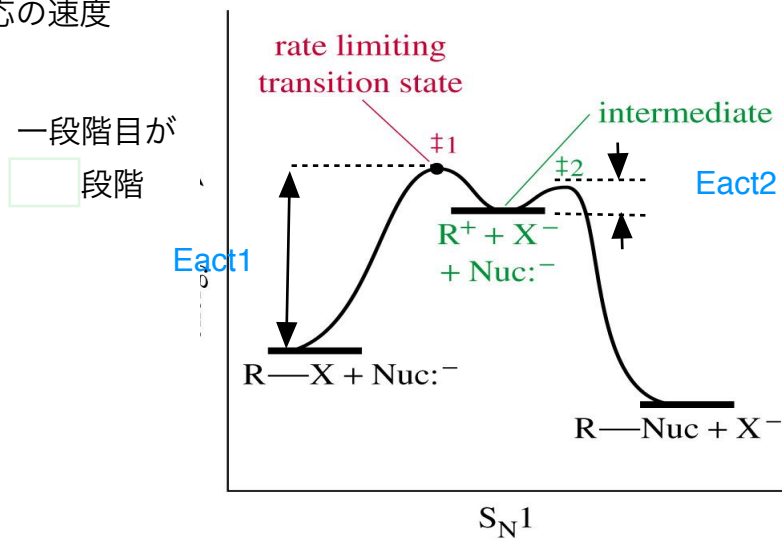
置換

求核的

一次反応 (1分子的)

2段階反応 (stepwise), 遷移状態2つ, カルボカチオン中間体

### ・ SN1反応の速度



の仮説：カルボカチオン中間体が安定 → Eact小さくなる  
→ 反応が  なる

### ・ SN1反応の立体化学

求核剤が平面のキラリティを失ったカルボカチオンに付加 =  化

### ・ SN1反応の脱離基

アニオンとして脱離する = アニオンが安定なほど  高い  
pKaでわかる